



日本維新の会
大阪維新の会

おおさかいしんのかい

ふじ た ふ み た け
藤田文武

4月22日、皆さまにご期待頂いて
国会議員としての任期をスタートしました。

4.22

START!

大阪の改革を全国へ!

1年生議員として謙虚に 改革の議論は大胆に

まずは膨大な国の業務を全て学ぶ

これまで民間の立場から様々な組織運営や、経営のノウハウを学んできましたが、国の事業は桁違いの大きさを様々な歴史や利害関係が複雑に絡まって形作られています。これまでの経験も大切にしながら、まずは



31年 4月
25
三 木曜日 節

1年生議員として謙虚に、地に足のついた議論ができるよう、膨大な国の事業について地道に勉強を重ねていきます。また、選挙期間中に頂いた励ましのお言葉への感謝も込めて、住民の皆様へ政治の今を伝える活動は当選後も続けていきます。



31年 5月
13
三 月曜日 節

頂いた一票一票の期待に応える

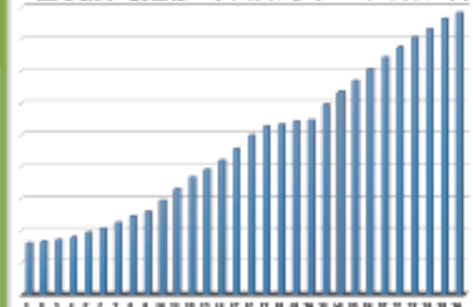
いま日本は社会構造の変化によって昔作った制度では社会がうまく回らず、様々な課題に直面しています。中でも増え続ける借金は待った無しの状況。選挙の期間中に訴えてきた行財政改革の議論は大胆にスピード感を持って国会の場で取り組んでいきます。

国債残高の推移

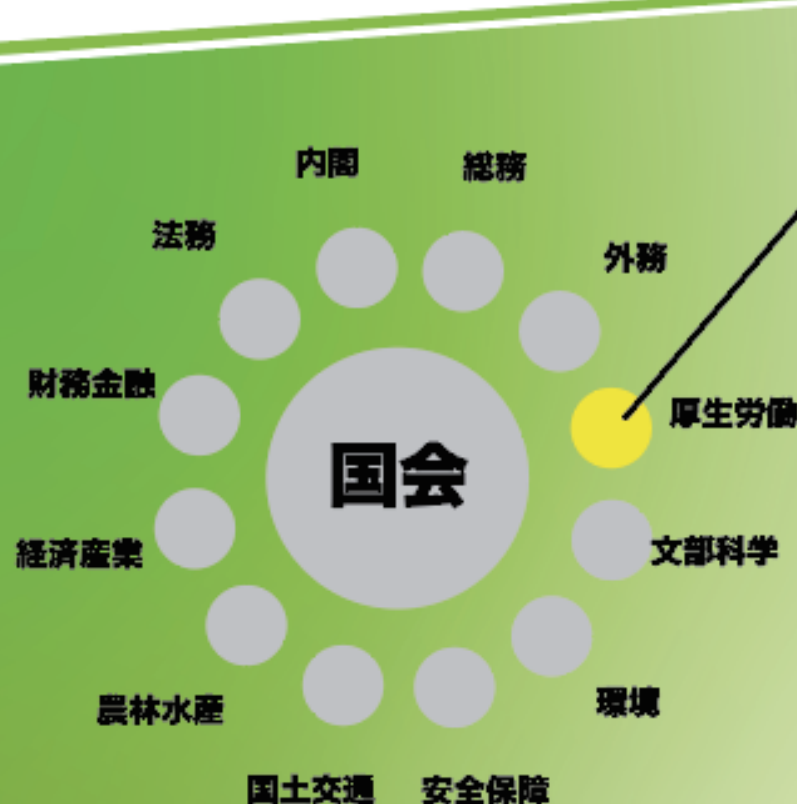
Trends in government bonds outstanding

国債残高の推移は平成元年の消費税導入後も増え続け、特に「特例公債」と呼ばれる赤字補填のための借金は30年間で約10倍に膨れ上がっている

国債残高推移（平成元年～平成30年）



日本を どんな国にしていくのか



厚生労働委員会

安心で、公平な社会保障を目指して

国会では議決の場とは別に、委員会に別れて少人数で専門的な議論を行っています。私は当初の希望通り厚生労働委員会への所属が決まり、

国民生活の根幹を支える医療や福祉、社会保障の分野で、これからの時代にあるべき制度設計について議論させて頂けることとなりました。

年金制度は賦課方式から積立方式へ

私達 30 代より下の世代は年金を払っても、ほとんど貰えない世代。そして若者の年金離れが進めば高齢者に支給する財源もなくなってしまいます。高度成長期

に作られた現役世代の掛金を高齢者に支給する賦課方式を脱却し、少子高齢社会の今に合わせて自分の年金は自分で積み立てる制度への議論をスタートさせます。

障がい児・者への想い

私は障がいを持つ子ども達の発達支援の会社を経営している経験から、障がい児・者が自分の居場所を見つけてそれぞれ自分らしく活躍できる社会の実現に強い想いがあります。皆さんの記憶にも新しい、省庁が障がい者の雇用割合を水増ししていた問題への対策について

早速質疑に立たせて頂きました。国は水増し分の4,000名を緊急に雇用するとしていますが、雇っても仕事がない、続けられる環境がない、となっては国のメンツのために新たに不幸な障がい者を生み出すだけです。雇用の継続性と職場環境の整備について注視していきます。



初当選から 19 日で
本会議登壇!

令和 5 月
10
三 金曜日

まずは議論を起こす政党に

国会を本音の議論ができる場に戻す

今の国会は政治家も官僚も問題の本質にフタをして議論しない、タテマエ国会になってしまっています。私たち維新の会はまだまだ少数の党ですが、日本の課題を真正面からとらえ、国会に本気の議論を起こす起爆剤の役目を果たします!

お誘い **タウンミーティング**に来ませんか?

6/30(日)

政治の話は医療・年金・子育て・介護と、皆さんの生活に関わることばかり。政治を知れば暮らしの見方も変わります!

10時30分から 約50分間
11時20分まで その後質疑あり
寝屋川市民会館 第1会議室
(大阪府寝屋川市秦町41番1号)